



共 済 と 保 険

一九八八年十二月号 目次

巻頭言・保険の“掛け捨て”論と共済

マツタケにひかれて雲南の秘境へ(下)

由井 格

大蔵大臣の抱擁

―自賠償共済運動の思い出―

安納 優

10

交 差 点

〔第54回共済研究会報告〕

シンクタンクの現状と問題点

―いまなぜ“研究開発”か―

石田 肇

15

石田報告についてのコメント

田崎 明生

28

介護保障をめぐる保険と共済(報告要旨)

坂井 幸二郎

34

△日本協同組合学会大会の概要

労働者生産協同組合の発展の意義と

その方向―主要論点―

相馬 健次

40

△時言月評 誰がために鐘はなる?

△商品情報 夫婦同額補償の積立家傷

◇「共済法規集」刊行のお知らせ

3

48

31



△普及推進講座▽柔軟で暖かい態度……………	前田 関男……………	50
△基礎講座▽共済事業の会計と税務(6)		
共済会計の基盤(統)……………	安 永 功……………	74
△実務講座▽生命共済の審査・査定(6)		
約款各条項の解釈上の視点(4)……………	小 山 隆……………	52
△健康管理▽アレルギーの種類と発現機構……………	三 好 久 視……………	55
△上鳥羽だより(54)▽		
国民医療費の高騰の抑制策……………	五木田和次郎……………	59
△随想▽基本を大事に……………	高 橋 浄……………	60
グラフ・損保責任準備金の58%は積立傷害……………		6
ことば・幸福観を持たない協同組合運動は本物か……………		7
△本誌普及風土記▽ 漁協の巻……………		57
窓・東洋哲学散歩(3)……………		81
農協共済・香川県「一日全共連」開く／六三年度表彰式の演目等／普及・広報部長会議開く／基幹研修部長会議開く／普及システム担当者会議開く／保全対策研究会開くほか……………		81
展		
保 險 界・公務員共済年金関連の団体生存保険の開発／日生の総資産20兆円に／三井が株式運用に新モデル開発／第一が超高速イメージ処理／協栄が海外現地法人3社設立／大手7社の上半期新契約高／マンション修繕費用積立保険改定／安田・興亜が米国に不動産投資会社／日本火災が資産運用システムを開発／千代田火災がOCR入力を開始／大正海上が文化財団を設立ほか……………		64
展		
本誌一九八八年記事総索引……………		75
編集 後記……………		82

☆表紙デザイン・八木 聖子 ☆目次・交差点カット・佐々木 憲